



京都府立

堂本印象美術館

KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

竹内浩一《戯画釣名人》 2009年 郷さくら美術館蔵



竹内

風が迎えて

Takeuchi Koichi

The Wind that Greets

浩一

2026 4.12|sun| - 6.7|sun|

開館時間 9:30-17:00 (入館は30分前まで)

休館日 月曜日 (ただし、5月4日[月・祝]は開館し、5月7日[木]は休館)

観覧料 一般800(640)円 高大生500(400)円 65歳以上400(320)円 (要公的証明書)

()内は20名以上の団体料金 中学生以下無料 障害者手帳ご提示の方(介護者1名を含む)は無料

主催 京都府、京都府立堂本印象美術館 (指定管理者: 公益財団法人京都文化財団)、京都新聞

特別協力 大徳寺塔頭芳春院 助成 一般財団法人地域創造

お問い合わせ 〒603-8355京都市北区平野上柳町26-3 Tel 075-463-0007 <https://insho-domoto.com>

同時開催 | 芳春院の襖絵 竹内浩一 (於 大徳寺塔頭芳春院) ※別途拝観料が必要

〈開館60周年記念〉特別企画展 第2回現代作家展
Special exhibition commemorating the 60th anniversary of the museum's opening
The 2nd Contemporary Artist Exhibition

The featuring artist, Takeuchi Koichi (1941-) started his career as a textile designer and a while later, at the age of 25, he started to learn Nihonga (Japanese style painting) under Yamaguchi Kayo, a prominent figure in the Kyoto art world.

By encountering Zen Buddhism teachings and the noble spirit of Chinese Song Dynasty paintings during his 30's, Takeuchi opened the door to his unique realm of spirituality, which is filled with deep compassion towards all living things. Animals benignly described in his works are so alive with



various emotions from sorrow to humor and that makes Takeuchi's art world genuine.

The exhibition features his early, representative, and latest works all at once. It is truly a precious opportunity to be able to appreciate full perspective of Takeuchi's art world.

- 1 《耳鳴り》1972年 今治市大三島美術館蔵
 - 2 《野の鈴》1986年 箱根・芦ノ湖成川美術館蔵
 - 3 《戯画遊》2001年 郷さくら美術館蔵
 - 4 《風の琴》1987年 個人蔵
 - 5 《小猿の釣果》2011年 個人蔵
- *すべて竹内浩一作



風が迎えて

The Wind that Greets
Takeuchi Koichi

竹内浩一（1941）は、はじめデザイナーとして活躍しますが、25歳の時に京都画壇の重鎮・山口華楊に師事します。30代半ばより、禅の教えと、高い精神性を持つ中国宋時代の絵画との出会いにより、生なるものへの深い慈しみを込めた独自の世界を築き上げました。真摯に向き合い描かれた動物たちには、悲哀とユーモアを秘めた独特の情感にあふれ、それが竹内芸術の魅力となっています。本展は、竹内浩一の初期の作品をはじめ、代表作、新作を一挙で紹介いたします。画業の全貌が展観できる貴重な機会となります。

唯一、自然の懷で
写生を描いているとき
いわれぬ至福を感じる。
この絵も優しさをねがう
淡い風を描きたいと思った。

— 竹内浩一



竹内浩一 略歴

- 1941年 京都市の型染友禅の家に生まれる
- 1960年 京都市立日吉ヶ丘高校日本画科
(現 京都市立美術工芸高等学校) 卒業
- 1966年 山口華楊に師事
- 1977年 第4回山種美術館賞展大賞受賞
- 1984年 日本画研究グループ「横の会」を結成
(’93年最終展)
- 1997年 京都府文化賞功労賞受賞
- 2002年 京都市立芸術大学教授となる
- 2010年 京都市文化功労者表彰
- 2024年 個展「Pathos」(高島屋)を開催



【竹内浩一によるギャラリートーク】 申込不要・要観覧券
4月25日Ⓟ・5月23日Ⓟ いずれも14:00～ 美術館2階展示室

【スペシャル対談】 申込不要・要観覧券

渡辺信喜(日本画家)×竹内浩一(本展出品作家)

5月16日Ⓟ 14:00～ 美術館2階展示室

美術高校時代からの友人で、同時期に山口華楊の晨鳥社に入り、横の会で共に切磋琢磨した70年来の盟友同士の貴重な対談!

【併催】堂本印象の動物表現

【野外イベント】第9回野外彫刻展 入場無料

4月12日Ⓟ～6月7日Ⓟ 美術館庭園

【同時開催】別途拝観料が必要
芳春院の襖絵 竹内浩一

4月12日Ⓟ～6月7日Ⓟ
(5月14日Ⓟ休)

於 大徳寺塔頭芳春院
京都市北区紫野大徳寺町55

〈特別割引〉大徳寺塔頭芳春院の
拝観券(半券可)提示で、本展観覧
券を2割引で購入いただけます。

- 1枚につき1名のみ、1回限り有効
- その他割引との併用不可
- 当館当日券売所での購入のみ対象



京都府立 堂本印象美術館

〒603-8355 京都市北区平野上柳町26-3 Tel.075-463-0007

https://insho-domoto.com



@domoto_insho



@DOMOTO_insho

展覧会、関連イベント情報
など随時更新

予定を変更する場合がございます。
ご来館前に当館のホームページで
最新情報をご確認ください。



交通のご案内

- JR円町駅より市バス⑬、快速立命館、⑬、JRバス(立命館大学経由)
 - JR京都駅より市バス⑨、快速立命館、JRバス(立命館大学経由)
 - 京阪電車三条駅より市バス⑫、⑬、⑮、⑯ ※いずれも「立命館大学前」下車
- 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
お車の方は近隣のコインパーキングをご利用ください。